

## 「防災部会」中間報告について

## 1 開催時期等

## 第1回防災部会

令和2年7月28日 刈谷市役所 201会議室

## 2 部会員名簿

団体等名	氏名
刈谷市社会福祉協議会	鳥居 信宏（部会長）
刈谷市社会福祉協議会	鈴木 淳史
社会福祉法人 観寿々会	大野 幸浩
西三河南部西地域アドバイザー	大南 友幸
衣浦東部保健所	黒田 あゆみ
危機管理課	石原 秀

## 3 報告事項

## (1) 防災部会について

災害発生時には、一般避難者との共同避難生活が困難な要配慮者のための二次的な避難所として、福祉避難所を開設することが求められることから、防災部会では、福祉避難所の適切な運営を確保するため、関係機関との連携を強化するとともに、事前準備の見直しや運営に関するルールづくり等について協議を行う。

## (2) 福祉避難所について

市や各施設における福祉避難所の現状について、確認、情報共有を行った。

## 【主な意見等】

- ・福祉避難所として11施設を指定し、それぞれ使用可能スペースや受入人数を想定している。
- ・社会福祉協議会では、昨年度、福祉避難所の開設訓練を実施した。
- ・衣浦東部保健所では、停電時に人工呼吸器等の使用者が72時間過ごすための計画を策定しているところ。

- ・入所施設では入所者を守ることが第一優先になるため、福祉避難所開設時にどこまで人材確保ができるか不透明。

#### 4 今後の検討事項

- (1) 福祉避難所の見直しに向けて、各施設における現状や課題等を「人」や「物」といった対象ごとに洗い出し、見える化する。
- (2) 抽出した課題を整理し、課題の解決に向けて、実施すべきことの優先順位付けや、推進する機関等の検討を行う。